使用教科書：【大修館書店】現代文A 【桐原書店】パスポート国語必携

	指導内容 【年間授業計画】	科目(現代文A)の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
4月	・ことばの働き	・慣用句やことわざなどの働きを理解し正確に使えるようにさせる。 ・状況に合わせて適切な言葉遣いができるようにさせる。	出席状況、提出物、授業に対する取り組み、中間考査	8
5月	『きつと叶いますよ』	・随筆的な文章を読み、文章構成を理解する。 ・文章を読み、人間としてのあり方、生き方を考えさせる。 ・文章に表れたものの見方、感じ方、考え方を読み取り、人間、社会、自然などについて考察させる。 ・文章特有の表現を味わったり、語句の用いられ方について理解を深めさせる。	出席状況、提出物、授業に対する取り組み、中間考査	7
6月	『和の思想、間の文化』	・筆者の考えを正確に読み取らせる。 ・ことばに触れ、日本文化に親しませるとともに、他国の考え方と比較させる。 ・文章特有の表現を味わったり、語句の用いられ方について理解を深めさせる。	出席状況、提出物、期末考査	9
7月	『ウサギの耳はなぜ長い?』	・自然や生物への興味を喚起し、教材に興味を持たせる。 ・進化の二つの条件とその具体例や「共進化」という概念を理解させる。 ・「共進化の実相」について理解する。	出席状況、提出物、授業に対する取り組み、期末考査	7
9月	『山月記』	・登場人物の心情や関係性などを理解させ、的確にまとめさせる。	出席状況、提出物、授業に対する取り組み、中間考査	8
10月	『山月記』	・人物や情景、心情の描写などを的確に捉えさせ、表現を味わわせる。 ・文章特有の表現を味わったり、語句の用いられ方について理解を深めさせる。	出席状況、提出物、授業に対する取り組み、中間考査	7
11月	詩、短歌、俳句	・教科書に載っている作品を鑑賞させる。 ・詩や短歌、俳句について理解させる。 ・身近な風景や経験から、詩・短歌・俳句を創作させる。	出席状況、提出物、授業に対する取り組み、期末考査	10
12月	『こころ』	・格調高い文体を味わいながら作品の主題を考え、人間心理についての洞察を深めさせる。 ・文章に表れたものの見方、感じ方、考え方を読み取り、人間、社会、自然などについて考察させる。 ・文章特有の表現を味わったり、語句の用いられ方について理解を深めさせる。 ・文章を読んで、言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解させる。	出席状況、提出物、授業に対する取り組み、学年末考査	12
1月				
2月	進学希望者と成績不振者への指導	個々の目標に合わせて行う	個々の生徒の目標を達成できたか	6
3月	進学希望者と成績不振者への指導	個々の目標に合わせて行う	個々の生徒の目標を達成できたか	4

指導内容 【年間授業計画】	科目（現代文A）の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
------------------	-------------------------------	----------	------

東京都立町田高等学校定時制 令和6年度 年間授業計画
 教科：（国語）科目：（古典A）対象：（第4学年A組～B組選択者）
 教科担当者：
 使用教科書：古典A 物語選 改訂版（大修館書店）

指導内容 【年間授業計画】	科目（古典A）の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
4月 ○古文常識を身に付ける	・音読して古文のリズムを味わい、言葉の意味を確認する。 ・当時の恋愛観や身分、服装などを知り、現代との違いを確認する。 ・歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読めるようにする。	・提出物、授業への取組み方	6
5月 ○『十訓抄』 「大江山」 ■中間考査	・和歌の代表的な技法について理解する。 ・古文単語を理解する。	・提出物、授業への取組み方 ・中間考査	7 1
6月 ○『十訓抄』 「大江山」 ○故事成語 「画竜点睛」	・登場人物の動きや心情の変化についての的確に読み取り理解する。 ・和歌にまつわる古文常識について理解する。 ・漢文の基本的な訓点について理解し、訓読文を書き下し文に直す力をつける。 ・期末試験に向けて、漢文の基礎の確認や復習をする	・提出物、授業への取組み方	6 6
7月 ■期末考査 ○『源氏物語』	・物語の構成や、登場人物の特徴、関係性を理解する。	・期末考査 ・提出物、授業への取組み方	1 8
9月 ○『源氏物語』 「桐壺」 ○漢詩 「春望」	・登場人物の動きや心情の変化についての的確に読み取り理解する。 ・本文の背景を理解する。 ・詩人李白、杜甫について理解する。 ・対句、押韻などの漢詩の規則について学ぶ。	・提出物、授業への取組み方	6 6
10月 ■中間考査 ○百人一首 恋の歌	・百人一首について理解する。 ・平安時代の恋愛・結婚の流れについて理解する。	・中間考査 ・提出物、授業への取組み方	1 5
11月 ○百人一首 恋の歌	・さまざまな恋の歌にふれ、その内容を味わう。		9
12月 ■期末考査 ○『大鏡』 「花山院の出	・登場人物の動きや心情の変化についての的確に読み取り理解する。 ・敬語の使い方から、登場人物の関係を正しく理解する。	・期末考査 ・提出物、授業への取組み方	1 7
1月 ○『蜻蛉日記』 「町の小路の ■学年末考査	・場面ごとの作者の対応について整理し、その内容を味わう。 ・和歌の内容を理解し、登場人物の心情について理解を深める。 ・学年末試験に向けて、本文の内容や和歌についての復習を行う。	・提出物、授業への取組み方 ・学年末考査	7 1
2月			
3月			

指導内容 【年間授業計画】	科目（現代文A）の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
------------------	-------------------------------	----------	------

東京都立町田高等学校定時制 令和6年度 年間授業計画
 教科：（ 地理歴史 ） 科目：（ 地理A ） 対象：（ 第 4 学年 A 組～ B 組 ）
 教科担当者：
 使用教科書：高校生の地理A（帝国書院） ・ 地歴高等地図（帝国書院）

指導内容 【年間授業計画】	科目（ 地理A ）の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
4月	世界の諸地域と地球的課題 「地理A」のオリエンテーション 地理学習とは何か理解させる	・授業態度 ・発問への取り組み ・提出物 ・定期考査 ・出席状況	4
5月	ヨーロッパとEU EUの成り立ちと課題について理解する ヨーロッパの生活・文化について考えさせる	・授業態度 ・発問への取り組み ・提出物 ・定期考査 ・出席状況	10
6月	中国と東アジア 中国・韓国・北朝鮮との関係について考えさせる 文明・文化の広がりについて理解する 交流・歴史・新たな関係性を考える	・授業態度 ・発問への取り組み ・提出物 ・定期考査 ・出席状況	8
7月	南北アメリカ・太平洋 アメリカの世界戦略について考える TPP, 自由貿易の課題について考える	・授業態度 ・発問への取り組み ・提出物 ・定期考査 ・出席状況	4
9月	世界の環境問題 さまざまな環境問題について考える 地球温暖化について理解する 砂漠化・熱帯林の破壊について理解する	・授業態度 ・発問への取り組み ・提出物 ・定期考査 ・出席状況	6
10月	世界の資源エネルギー問題 原発について考える 再生可能エネルギーについて理解する	・授業態度 ・発問への取り組み ・提出物 ・定期考査 ・出席状況	10
11月	世界の人口問題 少子化・高齢化について考える 人口増加・「爆発」地域の問題を考える	・授業態度 ・発問への取り組み ・提出物 ・定期考査 ・出席状況	10
12月	世界の食料問題 食料の自給率について考える 「飢餓と飽食」日本の役割	・授業態度 ・発問への取り組み ・提出物 ・定期考査 ・出席状況	6
1月	日本の自然環境と防災 現代世界の課題と今後について考える	・授業態度 ・発問への取り組み ・提出物 ・定期考査 ・出席状況	6
2月			
3月			

指導内容 【年間授業計画】	科目（現代文A）の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
------------------	-------------------------------	----------	------

東京都立町田高等学校定時制 令和6年度 年間授業計画

教科：（公民）科目：（政治・経済）対象：（第4学年 A組～B組）

教科担当者：

使用教科書： 最新 政治経済 新訂版 実教出版

指導内容 【年間授業計画】	科目（政治・経済）の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
4月 民主政治の基本原理	・政治・経済のオリエンテーション ・政治とは何か	・授業態度 ・発問への取り組み ・提出物 ・出席状況	1 2 1
5月 日本国憲法と政治	・国際平和の現状と課題 ・法の支配と民主政治	・授業態度 ・発問への取り組み ・提出物 ・定期考査 ・出席状況	1 2 2 1
6月 日本国憲法と政治	・民主政治の歴史と人権保障 ・参政権の歴史 ・自由権とは何か	・授業態度 ・発問への取り組み ・提出物 ・出席状況	2 2 2 2 1
7月 日本国憲法と政治	・自由権	・定期考査 ・出席状況 ・提出物	1 1 2
9月 日本国憲法と政治	・自由権から社会権へ ・社会権	・授業態度 ・発問への取り組み ・提出物 ・定期考査 ・出席状況	1 2 2 2
10月 日本国憲法と政治	・自由権、社会権について理解する ・新しい人権について考える	・授業態度 ・発問への取り組み ・提出物 ・出席状況	2 2 2 2
11月 経済生活	・経済活動の特徴 ・市場経済の機能と限界、公共とは何か ・労働法と労働基本権・アルバイトから考える	・授業態度 ・発問への取り組み ・提出物 ・出席状況	1 1 2 2
12月 経済生活	・社会保障と社会福祉	・授業態度 ・提出物 ・定期考査	1 1 2
1月 国際政治と社会	・現代の国際社会と国際政治・経済の特質	・授業態度 ・発問への取り組み ・提出物 ・学年末考査 ・出席状況	1 2 2 1
2月			
3月			

指導内容 【年間授業計画】	科目（現代文A）の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
------------------	-------------------------------	----------	------

東京都立町田高等学校定時制 令和6年度

年間授業計画

教科：数学 科目：数学Ⅱ 対象：第4学年AB組

教科担当者：

使用教科書：高校数学Ⅱ新訂版（実教出版）

指導内容 【年間授業計画】	科目（数学Ⅱ）の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数	
4月	第3章 三角比 1 三角比	三角比の定義を理解し、直角三角形において、正弦・余弦・正接が求められる。	授業への出席および取り組みや態度、ノートやプリントへの記入内容、提出物を基に評価する。	3
	3 三角関数	三角関数の定義を理解し、それに基づいて三角関数の値を求めることができる。		3
5月	第4章 指数関数・対数関数 第1節 指数関数	指数法則を用いて計算ができる。	授業への出席および取り組みや態度、ノートやプリントへの記入内容、提出物と考査での結果を基に評価する。	3
	2 指数の拡張 (1)	指数法則が成り立つように、指数が0や負の整数まで拡張していることを理解している。		4
	3 累乗根 中間考査	累乗根の定義を理解し、累乗根の計算ができる。 三角比・指数関数・対数関数を理解できたか。		3
6月	4 指数の拡張	指数法則を拡張させる。	授業への出席および取り組みや態度、ノートやプリントへの記入内容、提出物と考査での結果を基に評価する。	3
	第2節 対数関数 1 対数	対数 $\log_a M = p$ が $M = a^p$ を満たす指数 p を表していることを理解している。		2
	2 対数の性質	対数の性質に基づいて、種々の対数の値の計算ができる。		3
7月	期末考査 まとめ	指数関数・対数関数について理解できたか。	授業への出席および取り組みや態度、ノートやプリントへの記入内容、提出物を基に評価する。	4
9月	4章 微分と積分 1節 微分係数と導関数 1 平均変化率	平均変化率を求めるために、 x の変化量と y の変化量を調べようとする。 極限値を計算して微分係数を求めるとき、分母の h は0でないことを理解している。	授業への出席および取り組みや態度、ノートやプリントへの記入内容、提出物を基に評価する。	3
	2 微分係数	微分係数の定義を理解し、それを求めることができる。		3
10月	まとめ 中間考査	平均変化率・極限値・微分係数について理解したか。	授業への出席および取り組みや態度、ノートやプリントへの記入内容、提出物と考査での結果を基に評価する。	4
	3 導関数	定義に基づいて導関数を求める方法を理解している。		3
		導関数の性質を利用して、種々の導関数の計算ができる。		3
11月	4 接線	グラフ上の2点を通る直線の極限が接線となることを理解しており、微分係数の定義と関連付けてとらえることができる。	授業への出席および取り組みや態度、ノートやプリントへの記入内容、提出物と考査での結果を基に評価する。	3
		公式を利用して、接線の傾きや方程式を求めることができる。		3
12月	まとめ 期末考査	導関数の定義を理解し、微分の計算ができる。	授業への出席および取り組みや態度、ノートやプリントへの記入内容、提出物と考査での結果を基に総合的に評価する。	6
1月	2節 導関数の応用 1 関数の増加・減少	接線の傾きで関数の増減が調べられることを理解している。 導関数を利用して、関数の増減を調べることができる。	授業への出席および取り組みや態度、ノートやプリントへの記入内容、提出物と考査での結果を基に総合的に評価する。	3
				6
2月	進学希望者及び成績不振者の指導	個々の目標にあわせて指導する。	個々の生徒の目標を達成できたか。	10
3月	進学希望者及び成績不振者の指導	個々の目標にあわせて指導する。	個々の生徒の目標を達成できたか。	6

指導内容 【年間授業計画】	科目（現代文A）の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
------------------	-------------------------------	----------	------

東京都立町田高等学校定時制 令和6年度 年間授業計画

教科：（理科） 科目：（生物基礎） 対象：（第4学年 A組～B組）

教科担当者：

使用教科書： 「高校 生物基礎 新訂版」 実教出版

指導内容 【年間授業計画】	科目（生物基礎）の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
4月 オリエンテーション 1の1 生物の多様性と 共通性	<ul style="list-style-type: none"> 授業の進め方、評価の仕方などを理解する。 さまざまな生物を比較し、多様性と共通性について具体的に考え記入する 生物の多様性の理由について理解する すべての生物における共通性について理解する 	プリント提出、授業態度	5
5月 細胞について 顕微鏡の使い方 中間試験 試験解説	<ul style="list-style-type: none"> 生物における共通性の理由について理解する 細胞学の歴史について理解する 顕微鏡の構造と各部の名称、使用法を理解する 原核細胞、真核細胞の違いを理解する 	プリント提出、授業態度、定期試験	10
6月 1の2 代謝とエネルギー 1の3 光合成と呼吸	<ul style="list-style-type: none"> 酵素について ミトコンドリア・葉緑体の構造と呼吸・光合成のしくみ 	プリント提出、授業態度	10
7月 2の1 遺伝子とDNA 1学期期末試験 試験解説	<ul style="list-style-type: none"> 遺伝と遺伝子、DNAの関係について理解する 	プリント提出、授業態度、定期試験	7
9月 2の2 DNAの構造と 遺伝情報 2の3 遺伝情報と タンパク質の合成	<ul style="list-style-type: none"> DNAの構造および遺伝情報は、塩基配列にあることを理解する 生命現象におけるタンパク質の合成をDNAの転写と翻訳から理解する。 遺伝情報が正確に複製されて受け継がれることを理解する 	プリント提出、授業態度	10
10月 2の4 遺伝情報の分配 と細胞の分化 3の1 体内環境としての 体液 中間試験 試験解説	<ul style="list-style-type: none"> 同じだった細胞が異なる細胞へ分化することとゲノムについて理解する。 体液と体液の循環、血液凝固について理解する。 	プリント提出、授業態度、定期試験	10
11月 3の2 腎臓と肝臓 3の3 自律神経系と 内分泌系	<ul style="list-style-type: none"> 体液の塩分調節、尿の生成過程、肝臓のはたらきについて理解する。 自律神経とは何か、内分泌系、ホルモンによる恒常性の維持について理解する 	プリント提出、授業態度	10
12月 3の4 免疫 期末試験 試験解説	<ul style="list-style-type: none"> 生体防御、自然免疫、獲得免疫の違い、それぞれのしくみについて理解する 	プリント提出、授業態度、定期試験	8
1月 3の4 免疫 学年末試験	<ul style="list-style-type: none"> 体液性免疫と細胞性免疫のちがいについて 	プリント提出、授業態度、定期試験	8

指導内容 【年間授業計画】	科目（現代文A）の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
------------------	-------------------------------	----------	------

東京都立町田高等学校定時制 令和6年度 年間授業計画
 教科：（理科）科目：（地学基礎）対象：（第4学年選択）
 教科担当者：
 使用教科書： 改訂 地学基礎 第一学習社

指導内容 【年間授業計画】	科目（地学基礎）の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
4月 第1章 宇宙における地球 第1節 宇宙の構成	1 宇宙の始まり 2 宇宙の広がりや銀河の分布	・基本的な学習内容を理解しているか (ノート、プリント、発言) ・授業に参加しているか。(授業態度)	7
5月 第2節 太陽 第3節 太陽系の中 の地球	1 太陽の構造について学び理解する。 2 太陽の組成について学び理解する。 3 太陽の誕生と将来について学び理解する。 1 太陽系の構造 2 太陽系の誕生 3 地球型惑星① 4 地球型惑星②	・基本的な学習内容を理解しているか (ノート、プリント、発言) ・授業に参加しているか。(授業態度)	8
6月 第2章 活動する地球 1節 地球の姿 2節 火山活動と地震	5 木星型惑星 6 惑星・衛星以外の天体 7 生命の惑星・地球 1 地球の形と大きさの測定 2 地球の形と大きさ 3 地球の内部構造 4 地球の構成物質 5 木星型惑星 プレーートの運動 6 プレーートの収束と造山運動 1 火山の分布 2 火山の地形 3 火山の噴火と火成岩	・基本的な学習内容を理解しているか (ノート、プリント、発言) ・授業に参加しているか。(授業態度)	11
7月 第3章 移り変わる地球 第1節 地層や岩石と地質構造	4 火成岩の種類 5 地震が発生するしくみ 6 自身の動き 7 地震の発生する地域 1 地層の形成 2 地層と堆積構造 3 堆積岩	・基本的な学習内容を理解しているか (ノート、プリント、発言) ・授業に参加しているか。(授業態度)	7
9月 第2節 地球環境と生物界の変遷	4 地殻の変動 5 変成岩 1 化石 2 地層の対比 3 地質時代とその区分	・基本的な学習内容を理解しているか (ノート、プリント、発言) ・授業に参加しているか。(授業態度)	11
10月 第2節 地球環境と生物界の変遷	4 先カンブリア時代① 5 先カンブリア時代② 6 古生代① 7 古生代② 8 中生代 9 新生代① 10 新生代②	・基本的な学習内容を理解しているか (ノート、プリント、発言) ・授業に参加しているか。(授業態度)	9
11月 第4章 大気と海洋 第1節 地球の熱収支	1 大気構成 2 大気圏の特徴 3 対流圏における水の変化 4 太陽放射と地球放射 5 地球のエネルギー平衡	・基本的な学習内容を理解しているか (ノート、プリント、発言) ・授業に参加しているか。(授業態度)	9
12月 第2節 大気と海洋の運動	1 緯度によるエネルギー収支 2 風 3 大気の大循環 4 海洋の構造	・基本的な学習内容を理解しているか (ノート、プリント、発言) ・授業に参加しているか。(授業態度)	7
1月 第5章 地球の環境 第1節 地球環境の科学 第2節 日本の自然環境	5 海洋の大循環 6 大気と海洋の密接な関係 1 地球温暖化① 2 地球温暖化② 3 オゾン層の破壊 4 エルニーニョ現象とラニーニャ現象 1 自然の恩恵 2 季節の変化 3 気象災害と防災 4 地震災害 5 地震による被害の軽減 6 火山災害と防災	・基本的な学習内容を理解しているか (ノート、プリント、発言) ・授業に参加しているか。(授業態度)	9

指導内容 【年間授業計画】	科目（現代文A）の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
------------------	-------------------------------	----------	------

東京都立町田高等学校定時制 令和6年度
 教科:(保健体育)科目:(体育) 対象:(第4 学年AB組)
 教科担当者:
 使用教科書:最新高等保健体育(大修館書店)

年間授業計画

指導内容 【年間授業計画】	科目（体育）の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
4月 ・体づくり運動 ・ソフトボール(グループ1)	ソフトボール:走、攻、守の基礎技術、簡易ゲーム バドミントン:サービス、ストロークの基礎技術、簡易ゲーム	授業への取り組みや態度、ノートやワークシートへの記入内容、実技テストでの結果を基に評価する。	4
5月 ・体づくり運動 ・ソフトボール(グループ1)	ソフトボール:走、攻、守の基礎技術、簡易ゲーム バドミントン:サービス、ストロークの基礎技術、簡易ゲーム	授業への取り組みや態度、ノートやワークシートへの記入内容、実技テストでの結果を基に評価する。	4
6月 ・体づくり運動 ・新体力テスト	レジスタンストレーニング 新体力テスト測定	授業への取り組みや態度、ノートやワークシートへの記入内容、実技テストでの結果を基に評価する。	8
7月 ・体づくり運動 ・スポーツ大会 ・体育理論	レジスタンストレーニング バレーボール(クラス別実戦練習) 簡易ゲーム	授業への取り組みや態度、ノートやワークシートへの記入内容、実技テストでの結果を基に評価する。	4
9月 ・バスケットボール(グループ1) ・バドミントン(グループ1)	バスケットボール:ハンドリング、ドリブル、パスなどの基礎技術、簡易ゲーム バドミントン:サーブ、ストロークなどの基礎技術、簡易ゲーム	授業への取り組みや態度、ノートやワークシートへの記入内容、実技テストでの結果を基に評価する。	6
10月 ・サッカー(グループ1) ・卓球(グループ2)	サッカー:ボールタッチ、ドリブル、パスなどの基礎技術、簡易ゲーム 卓球:サーブ、打法の基礎技術、簡易ゲーム	授業への取り組みや態度、ノートやワークシートへの記入内容、実技テストでの結果を基に評価する。	6
11月 持久走	主に学校敷地内指定コースにおけるロードワーク。(段階的に回数を増やし、体力の向上を図る)	授業への取り組みや態度、ノートやワークシートへの記入内容、実技テストでの結果を基に評価する。	10
12月 持久走	主に学校敷地内指定コースにおけるロードワーク。(段階的に回数を増やし、体力の向上を図る)	授業への取り組みや態度、ノートやワークシートへの記入内容、実技テストでの結果を基に評価する。	10
1月 ・サッカー(グループ1) ・卓球(グループ2)	サッカー:ボールタッチ、ドリブル、パスなどの基礎技術、簡易ゲーム 卓球:サーブ、打法の基礎技術、簡易ゲーム バドミントン:サーブ、ストロークなどの基礎技術、簡易ゲーム	授業への取り組みや態度、ノートやワークシートへの記入内容、実技テストでの結果を基に評価する。	4
2月			
3月			

指導内容 【年間授業計画】	科目（現代文A）の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
------------------	-------------------------------	----------	------

年間授業計画様式例

東京都立町田高等学校 令和6年度 教科芸術科目美術 年間授業計画

教科：芸術 科目：美術Ⅱ 単位数：2単位
対象学年組：第4学年 選択 A組～B組

使用教科書：（美術Ⅱ 日本文教出版）
使用教材：（鉛筆、アクリル絵の具、画用紙、キャンバスボード、木材、のこぎり、木彫ナイフ、彫刻刀、DVD、プロジェクター）

	指導内容	科目美術の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4月	オリエンテーション 絵画実習：静物画（2） スケッチを生かして制作する	<ul style="list-style-type: none"> 授業の進め方、評価の仕方などを理解する。 対象の特徴を掴むためにスケッチする。 スケッチを生かしながらアイデアをまとめ、作品のコンセプトを明確にする。 色鉛筆で色彩計画を立てる。 	授業態度 作品、授業態度 作品、授業態度	2
5月	○構成する絵画	<ul style="list-style-type: none"> アクリル絵の具の使い方を学ぶ…絵の具を不透明に使う、塗り方など。 コンパス、定規などを用いて、下描きする。 作品のコンセプトを保ち、計画を修正するときは、修正しながら、制作する。 塗り残しがないよう、丁寧に制作して完成度を上げる。 	習作 作品、授業態度	14
6月	○ナイフと太い筆で描く絵画	<ul style="list-style-type: none"> DVD、教科書、画集等を鑑賞して、描きたい作品のイメージできるようにする。 ペインティングナイフの使い方、絵の具の盛り上げ方について学ぶ。 イーゼルの使い方を学ぶ。 柔らかい鉛筆、木炭などで対象をスケッチする。 描きたいイメージを確認しながら制作する。 	感想文 作品、授業態度	12
7月		<ul style="list-style-type: none"> イメージ通りに描けたか、ミーティングする。 	授業態度、発表等	
9月	立体制作：彫刻 木の味わいを楽しむ 木彫	<ul style="list-style-type: none"> DVD、教科書、画集等を鑑賞して、彫刻のイメージができるようにする。 素材の特徴、道具の使い方について学ぶ。 作品が大きいため、道具を正しく使って安全に配慮できるようにする。 アイデアスケッチ…木の素材を生かした作品になるよう、材料の特徴について詳しく伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 レポート、授業態度 アイデアスケッチ、授業態度 	40
10月		<ul style="list-style-type: none"> 木材にデッサンする。 あら取り…立体の構造について、しっかりイメージできるようにする。 のこぎりを使って作業効率を上げる。 	<ul style="list-style-type: none"> 道具の使い方、工程、授業態度 	
11月		<ul style="list-style-type: none"> 制作…木材の目の方向を考慮して制作できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 道具の使い方、工程、授業態度 	
12月			<ul style="list-style-type: none"> 作品、授業態度 	
1月		<ul style="list-style-type: none"> 仕上げ…細かい部分まで丁寧に仕上げるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 作品、授業態度 	

指導内容 【年間授業計画】	科目（現代文A）の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
------------------	-------------------------------	----------	------

東京都立町田高等学校定時制 令和6年度 年間授業計画
 教科：（ 芸術 ） 科目：（ 工芸 ） 対象：（第 4 学年 AB組～ 組）
 教科担当者：
 使用教科書： 工芸 I 日本文教出版

指導内容 【年間授業計画】	工芸 I の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
4月 木彫 自宅の表札を作る	彫刻刀を使った木製の表札を作る ①自分の名前をデザインしてオリジナルの表札を作る ②完成予想図を描く ③電動糸鋸や彫刻刀の使い方を学ぶ	知識・関心・意欲 デザインの確認 制作過程の確認	6
5月 木彫 自宅の表札を作る	彫刻刀を使った木製の表札を作る ①自分の名前をデザインしてオリジナルの表札を作る ②文字をデザインして配置を考える ③電動糸鋸や彫刻刀の使い方を学ぶ	知識・関心・意欲 デザインの確認 制作過程の確認	8
6月 木彫と金工 自宅の表札を作る	彫刻刀を使った木製の表札を作る ①自分の名前をデザインしてオリジナルの表札を作る ②真鍮板を切り抜き文字を作る ③糸鋸(手引き)の使い方を覚える	知識・関心・意欲 デザインの確認 制作過程の確認	8
7月 木彫と金工 自宅の表札を作る	木製の表札の完成 木彫の台に真鍮で制作した文字を取り付ける	知識・関心・意欲 デザインの確認	4
9月 透かし彫り 真鍮板を彫る (印鑑ケース)	完成したものを実際に使うことで感じる心を大切にする 透かし彫りについてオリエンテーション ① アイデアスケッチ ② 色紙で試作を作成	知識・関心・意欲 デザインの確認	10
10月 透かし彫り 真鍮板を彫る (印鑑ケース)	完成したものを実際に使うことで感じる心を大切にする 透かし彫りの実制作 ① ボール盤、手引きの糸鋸を使って制作	知識・関心・意欲 デザインの確認	8
11月 透かし彫り 真鍮板を彫る (印鑑ケース)	想像力を働かせ、日常を彩るデザインを考える ① 制作	知識・関心・意欲 制作過程の確認	6
12月 透かし彫り 真鍮板を彫る (印鑑ケース)	手作業でモノを作る喜びを知る ③ 彫刻を使って箱の装飾制作 試行錯誤を繰り返しイメージ通りの作品の完成を目指す	知識・関心・意欲 制作過程の確認	6
1月 真鍮板を彫る (印鑑ケース)	③ 制作 試行錯誤を繰り返しイメージ通りの作品の完成を目指す	知識・関心・意欲 デザインの確認	8
2月			8
3月			4
			76

指導内容 【年間授業計画】	科目（現代文A）の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
------------------	-------------------------------	----------	------

東京都立町田高等学校定時制 令和6年度 年間授業計画
 教科：（ 芸術 ） 科目：（ 書道Ⅰ ） 対象：（ 第 4 学年 A 組～ B 組 ）
 教科担当者：
 使用教科書： 書道Ⅰ （東京書籍）

指導内容 【年間授業計画】	科目（書道Ⅰ）の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
4月 硬筆の筆記用具について 硬筆 楷書の学習	・用具・用材の特性、執筆法を理解する。 ・楷書の基本点画を理解する。 ・楷書の字形を理解する。	・出席状況 ・授業に取り組む姿勢（授業態度） ・提出作品（鑑賞力・表現力の観点から評価する）	8
5月 硬筆 楷書の学習 硬筆 ひらがなの学習	・楷書の部首の書き方を理解する。 ・ひらがなの字源を意識して書く。	・出席状況 ・授業に取り組む姿勢（授業態度） ・提出作品（鑑賞力・表現力の観点から評価する）	8
6月 漢字仮名交じり文 縦書き 漢字仮名交じり文 横書き	・漢字よりひらがなは小さく書くなど、漢字とひらがなの調和を理解する。 ・縦書きに適した文字である漢字・ひらがなのバランスよい書き方を理解する。	・出席状況 ・授業に取り組む姿勢（授業態度） ・提出作品（鑑賞力・表現力の観点から評価する）	10
7月 履歴書の書き方	・身近な実用書式を理解する。	・出席状況 ・授業に取り組む姿勢（授業態度） ・提出作品（鑑賞力・表現力の観点から評価する）	6
9月 硬筆 行書の学習	・行書の基本点画を理解する。 ・行書の部首の書き方を理解する。	・出席状況 ・授業に取り組む姿勢（授業態度） ・提出作品（鑑賞力・表現力の観点から評価する）	10
10月 硬筆 ひらがなの学習 硬筆 漢字仮名交じり文（行書）	・ひらがなの連綿の書き方を理解する。 ・漢字の行書体とひらがなの調和を理解する。	・出席状況 ・授業に取り組む姿勢（授業態度） ・提出作品（鑑賞力・表現力の観点から評価する）	10
11月 筆ペン楷書の学習 筆ペン行書の学習 筆ペンひらがなの学習	・穂先が人工毛の筆ペンの執筆法・用筆法を理解する。 ・行書の用筆法・運筆法を理解する。 ・ひらがなの連綿の書き方を確認する。	・出席状況 ・授業に取り組む姿勢（授業態度） ・提出作品（鑑賞力・表現力の観点から評価する）	10
12月 年賀状の書き方 寒中見舞状の書き方	・身近な実用書式を理解する。	・出席状況 ・授業に取り組む姿勢（授業態度） ・提出作品（鑑賞力・表現力の観点から評価する）	8
1月 手紙の書き方 のし袋の書き方	・身近な実用書式を理解する。	・出席状況 ・授業に取り組む姿勢（授業態度） ・提出作品（鑑賞力・表現力の観点から評価する）	8
2月			
3月			

指導内容 【年間授業計画】	科目（現代文A）の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
------------------	-------------------------------	----------	------

東京都立町田高等学校定時制 令和6年度 年間授業計画
 教科：（ 外国語 ） 科目：（ 英語表現I ） 対象：（ 第4学年 A組～ B組）
 教科担当者：
 使用教科書： SELECT English Expression New Edition

指導内容 【年間授業計画】	科目（英語I）の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
4月 Lesson 1 Lesson 2	あいさつ、世界の食文化 be動詞、一般動詞の現在形および過去形	授業への出席・取り組み等 プリントへの記入・提出等	4
5月 Lesson 3 Lesson 4	スポーツ、旅行 進行形（現在、過去）・未来表現	授業への出席・取り プリントへの記入・提出等	8
6月 Lesson 5 Lesson 6	芸能・日本文化 現在完了形、現在完了進行形	授業への出席・取り組み等 プリントへの記入・提出等	8
7月	1学期のまとめ 時制（現在・過去・未来・完了・進行形）	授業への取り組み・提出物・考査など	6
9月 Lesson 7 Lesson 8	環境・国際社会 助動詞 can must may have to should	授業への出席・取り組み等 プリントへの記入・提出等	8
10月 Lesson 9 Lesson 10	生き物・生き方 不定詞（名詞・形容詞・副詞）の用法	授業への出席・取り組み等 プリントへの記入・提出等	8
11月 Lesson 11 Lesson 12	自然科学・芸術 動名詞・受動態	授業への出席・取り組み等 プリントへの記入・提出等	8
12月	2学期まとめ 文法（助動詞、不定詞、動名詞、受動態）	授業への出席・取り組み等 プリントへの記入・提出等	6
1月 Lesson 13 年間のまとめ	外国語・分詞（現在/過去）、比較、関係詞	授業への出席・取り組み等 プリントへの記入・提出等	8
2月	学年末考査 1年間のまとめ（時制・動詞・助動詞・不定詞・動名詞）	授業への取り組み・提出物・考査など	8
3月	2月、3月 補習、個別指導など	提出物など	6

指導内容 【年間授業計画】	科目（現代文A）の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
------------------	-------------------------------	----------	------

東京都立町田高等学校定時制 令和6年度

年間授業計画

教科：（英語）科目：（英語会話）対象：（第4学年 必修選択）

教科担当者：（ ）

使用教科書：SELECT English conversation

指導内容 【年間授業計画】	科目（ ）の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
4月 Lesson 1 New friends Lesson 2 Free time	興味のあるものをいうことができる 新出単語、熟語の発音練習。意味把握ができる 表現の内容を理解し、発話できる 余暇について話すことができる 新出単語、熟語の発音練習。意味把握ができる 表現の内容を理解し、発話できる	授業への取り組み、態度、プリントへの記入内容 考査の結果をもとに評価する	6
5月 Lesson 3 Are you okay? Lesson 4 Our school	体調について話すことができる 新出単語、熟語の発音練習。意味把握ができる 表現の内容を理解し、発話できる 学校について話すことができる 新出単語、熟語の発音練習。意味把握ができる 表現の内容を理解し、発話できる	授業への取り組み、態度、プリントへの記入内容 考査の結果をもとに評価する	8
6月 Lesson 5 Weather Lesson 6 TV programs	天気・気候について話すことができる 新出単語、熟語の発音練習。意味把握ができる 表現の内容を理解し、発話できる 自分の好みを言うことができる 新出単語、熟語の発音練習。意味把握ができる 表現の内容を理解し、発話できる	授業への取り組み、態度、プリントへの記入内容 考査の結果をもとに評価する	8
7月	1学期の復習とまとめ	授業への取り組み、態度、プリントへの記入内容 考査の結果をもとに評価する	6
9月 Lesson 7 Talking on a cell phone Lesson 8 Telling the way	都合を尋ね、待ち合わせをすることができる 新出単語、熟語の発音練習。意味把握ができる 表現の内容を理解し、発話できる 道を尋ねることができる 新出単語、熟語の発音練習。意味把握ができる 表現の内容を理解し、発話できる	授業への取り組み、態度、プリントへの記入内容 考査の結果をもとに評価する	8
10月 Lesson 9 Kyoto Lesson 10 Shopping	乗り物での行き方をたずねることができる 新出単語、熟語の発音練習。意味把握ができる 表現の内容を理解し、発話できる ほしいものを買うことができる 新出単語、熟語の発音練習。意味把握ができる 表現の内容を理解し、発話できる	授業への取り組み、態度、プリントへの記入内容 考査の結果をもとに評価する	8
11月 Lesson 11 Restaurant Lesson 12 Making a plan	食事を注文することができる 新出単語、熟語の発音練習。意味把握ができる 表現の内容を理解し、発話できる 誘ったり、誘いに応じることができる 新出単語、熟語の発音練習。意味把握ができる 表現の内容を理解し、発話できる	授業への取り組み、態度、プリントへの記入内容 考査の結果をもとに評価する	8
12月	2学期の復習とまとめ	授業への取り組み、態度、プリントへの記入内容 考査の結果をもとに評価する	6
1月 Lesson 13 Future jobs	理由を述べるすることができる 新出単語、熟語の発音練習。意味把握ができる 表現の内容を理解し、発話できる	授業への取り組み、態度、プリントへの記入内容 考査の結果をもとに評価する	8
2月 学年末考査 補習など	1年間の復習とまとめ 個に応じた指導	授業への取り組み、態度、プリントへの記入内容 考査の結果をもとに評価する	6
3月 補習など	1年間の復習とまとめ 個に応じた指導	授業への取り組み、態度、プリントへの記入内容 考査の結果をもとに評価する	6

指導内容 【年間授業計画】	科目（現代文A）の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
------------------	-------------------------------	----------	------

東京都立町田高等学校定時制 令和6年度

年間授業計画

教科：総合 科目：総合 対象：第4学年AB組

教科担当者：

指導内容 【年間授業計画】	科目（総合）の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
4月 進路実現に向けた準備をする。	進路実現に向けた年間の計画の説明 面接準備、答え方の基礎知識。		2
5月 進路実現に向けた準備をする。	希望の進路に向けた準備。 面接準備、答え方の基礎知識。 オープンキャンパスや会社見学。 自己PRや志望理由、履歴書の書き方。 時事問題や一般常識問題。		5
6月 進路実現に向けた準備をする。	希望の進路に向けた準備。 面接準備、答え方の基礎知識。 オープンキャンパスや会社見学。 自己PRや志望理由、履歴書の書き方。 時事問題や一般常識問題。		4
7月 進路実現に向けた準備をする。	求人票検索と企業探し。 進路決定までの年間計画作成。		2
9月 進路に向けて行動する上で必要なことを知る。	進路別（進学、就職、未定）に分かれ、実際に必要な知識を学 文章表現の練習。 個別面接、集団面接 グループディスカッション。 時事問題や一般常識問題。		3
10月 進路に向けて行動する上で必要なことを知る。	進路別（進学、就職、未定）に分かれ、実際に必要な知識を学 ぶ。 文章表現の練習。 個別面接、集団面接 グループディスカッション。 時事問題や一般常識問題。		5
11月 進路に向けて行動する上で必要なことを知る。	進路別（進学、就職、未定）に分かれ、実際に必要な知識を学 文章表現の練習。 個別面接、集団面接 グループディスカッション。 時事問題や一般常識問題。		5
12月 進路に向けて行動する上で必要なことを知る。	進路別（進学、就職、未定）に分かれ、実際に必要な知識を学 文章表現の練習。 個別面接、集団面接 グループディスカッション。		3
1月 人生設計（ライフプラン）を明確にし、卒業後にビジョンを明	卒業後の人生設計図（ライフプラン）の作成。 働く上で必要な労働に関する知識。 高校生活で学んできたことを整理し、今後どのようにいかして いくかを考え、まとめる。		3
2月 人生設計（ライフプラン）を明確にし、卒業後にビジョンを明	卒業後の人生設計図（ライフプラン）の作成。 働く上で必要な労働に関する知識。 高校生活で学んできたことを整理し、今後どのようにいかして いくかを考え、まとめる。		5
3月 進学・就職等の指導	個々の目標にあわせて指導する。		2